

一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会

【プライマリ緩和ケア研修会Ⅲ】(2014年1月19日開催)

医師・看護師用ご案内

【一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会は日本医学会の第109分科会です。】

プライマリ・ケアで必須領域である緩和ケアに特化した研修会を開催します。今回はシリーズ3回目として「非がん・高齢者疾患の緩和ケア」と「がん患者の精神心理的アセスメントとマネジメント」の研修をファシリテーターと共に行います。

参加者は医師、看護師、薬剤師などです。先着順に受け付け、定員に達し次第締め切ります。より専門性を高めたシリーズ研修ですので、是非ご参加ください。

【会場が大手町に変更になっております。ご注意ください。】

要 項		
1	主 催	一般社団法人 日本プライマリ・ケア連合学会 プライマリ・ケア薬剤師認定制度委員会(プライマリ・ケア認定薬剤師研修会)、地域包括ケア委員会、多職種協働のあり方プロジェクトチーム、生涯教育委員会(生涯教育セミナー)
2	開催日	平成26年1月19日(日)
3	研修会場	TKP 大手町ビジネスセンター 4F 〒101-0047 東京都千代田区内神田2-1-5 第5中央ビル4F 案内図 http://tkpotemachi.net/bc/access.shtml
4	認定単位	1日参加で5単位 (医師:プライマリ・ケア認定医・専門医の更新単位として付与)
5	受講資格	医師、看護師、薬剤師、医療職、医療関係者
6	定員	80名(医師、看護師、薬剤師など合計)
7	受講申込	締切り: 1月9日(木)午後5時 別紙の専用FAX申込書による先着順となり、定員になり次第締め切ります。 電話、メールによる申込は受付けておりません。
8	受講振込	申込書を受信後、順次ご入金方法についてご案内させていただきます。 ※ 指定期日にお振込みの確認ができない方は、キャンセル扱いとなりますのでご留意願います。
9	受講料	10000円 但し、日本プライマリ・ケア連合学会会員は8000円 ※ 受講票送付後のキャンセル又は欠席の場合、原則として受講料の返金はできません。
10	受講票送付	受講料の振込が確認された受講者には順次、受講票(ハガキ)を送付いたします。 ※ 受講票(ハガキ)を必ず当日ご持参ください。

※受講までの流れ

FAX送信申込 → 受講案内送付(振込) → 入金確認済み → 受講票送付 → 受講票を当日お持ち下さい

この研修会は公益社団法人 在宅医療助成 勇美記念財団の助成を受けています

* 申 込 先 * プライマリ・ケア認定薬剤師短期集中研修会事務局
〒107-0062 東京都港区南青山5-10-5-904 株式会社ヘルストラスト内
TEL(03)3409-4037 FAX(03)3409-4075

プログラム

2014年1月19日(日)

9:00～	受付
9:20～12:30 (休憩時間を含む)	①非がん・高齢者疾患の緩和ケア 講師:西川満則(医師) 日本の緩和ケアは、制度上がんを中心に発展してきたが、高齢化を背景に、非がん・高齢者疾患にも対象の広がりを見せている。本研修会では、対象疾患を限定しない緩和ケアについて、苦痛症状緩和と意思決定支援をキーワードに解説する。特に意思決定支援については、平成19年に厚労省が策定した「終末期医療の決定プロセスに関するガイドライン」に親和的な考え方である「意思決定支援の3本柱」についてDVDを用いて概説する。
12:30～13:20	昼食(各自でご持参ください)
13:20～16:30 (休憩時間を含む)	②がん患者の精神心理的アセスメントとマネジメント 講師:上村恵一(医師) がん患者の精神心理学的アセスメントにおいて重要とされる抑うつ・不安、せん妄について、どのようにアセスメントしたら良いかを概説する。本研修会では精神・心理的アセスメントにおいては身体的アセスメントが必ず優先されることを学び、その後せん妄や抑うつの実例の事例を使って症例アセスメントと介入方法についてグループディスカッションを行いたいと考えている。

20分以上の遅刻・早退は原則単位になりませんのでご注意ください。

【講師紹介】

西川 満則(医師) 国立長寿医療研究センター 緩和ケア診療部

上村 恵一(医師) 市立札幌病院精神医療センター

ファシリテーター

横江由理子(看護師) 国立長寿医療研究センター エンドオブライフケアチームリーダー

小川 朝生(医師) 国立がん研究センター東病院

秋月 伸哉(医師) 千葉県がんセンター

清水 研(医師) 国立がんセンター中央病院

吉内 一浩(医師) 東京大学心療内科

加藤 雅志(医師) 国立がん研究センターがん対策情報センター

以上敬称略